

こ　こ　が　聞　き　た　い

# 一般質問

今定例会の一般質問は、26人の議員が登壇し、行政運営について市長及び教育委員長の考えをたしました。

質問、答弁の要旨を掲載します。（文責は質問議員）

○米の生産調整について  
○不登校対策について  
○胆沢城跡整備について



ちば まさふみ  
千葉 正文  
議員

**質問** 19年産米の生産調整が目  
標どおり達成されたかについて伺  
います。

**市長** 岩手ふるさと農協管内で  
90鈔（470名）の未達成面積が  
発生しました。岩手江刺農協管内  
はほぼ達成されています。

**質問** 20年産の生産調整は行政  
関与を強化し、生産調整実施者へ  
のメリット拡大が必要と思うがど  
う考えるか。

**市長** そのように思うが、国の  
政策として考えるべきと思う。

**質問** 不登校の現状について伺  
います。欠席日数の多い児童・生  
徒はどれだけですか。

**教育委員長** 欠席日数が100  
日以上の児童・生徒は67人、その  
うち5人は全日欠席でした。

**質問** この時期に不登校を改善  
しないと、将来成人しても引きこ  
もりとなる可能性があります。予  
算や関わる人を増やし、不登校対  
策の改善・強化を考えていないか  
伺います。

**教育委員長** 相談員の増員、適  
応指導教室の増設等充実させ改善



胆沢城正殿（復元模型より）

に努力します。

**質問** 胆沢城跡の整備計画を推  
進するためには、文化庁への働き  
かけをさらに強くすべきと思うが  
どうか。

**教育委員長** 文化庁との話し合  
いをさらに増やしていきます。

○公用車の廃食油燃料（BDF）  
F）の利用は  
○住民参加型市場公募債を導  
入しては



うちだ かずよし  
内田 和良  
議員

**質問** CO<sub>2</sub>排出ゼロのデー  
ゼル車用廃油再生燃料BDFが水

沢総合支所で3台の公用車で試験  
導入されました。BDFは軽油よ  
り安価でもあり、地球環境のため  
市民の健康のため、市政のため  
に、市が、BDF製造のネックに  
なっている廃油収集のためのシス  
テムをつくるなど全市的に取り組  
むべきと考えます。

3台の試験結果と今後の全市的  
な対応について伺います。

**市長** 試験結果はよく、特別な  
経費もほとんどかからない事が分  
かりました。冬場の試験をして今  
後バス、ゴミ収集車など130台  
の公用車利用、また家庭廃油の収  
集などについて積極的に考えて参  
ります。

**質問** 先般倉敷市の「住民参加  
型市場公募債」の調査をして参り  
ました。厳しい財政のなか、小中  
学校の耐震補強工事の資金を市民  
に求めたものであります。

市は国や民間資金より低い金利  
で資金調達ができます。市民には  
国債、預貯金定期より有利な投資  
であり、また、官民協働の喜びも  
得られます。18年度は即日売  
19年度は2時間での売でした。  
当市にあっても財政事情は同じ。  
市民公募債は学校補修に限らず何  
にでも使えるものですので、これ  
の導入を提案しますが市長の考え  
を伺います。

**市長** 大変良いご提案だと思  
いますが、今後、総合的に検討し  
てまいりたいと思います。